



理科の先生のメガネをかけてみよう

※二次元コードからHPをご覧いただけます

校長 高林 敏彦

皆さんはこのゴールデンウィークをどのように過ごしましたか？私は風邪をひいてしまい、先月末に書店でまとめて買ってきた本を読んで過ごしました。そのうちの1冊は、駅弁を紹介する本でした。毎朝聞いているラジオ番組の中で紹介されていた本で、日本各地の駅弁を東西の2冊に分けて紹介してます。読んでいて食べてみたくなり、東京駅まで駅弁を買いに行きました。第2、3希望の駅弁を見つけて買って帰り、自宅で食べました。第1希望の弁当は、今度ぜひ現地に行って食べてみたいと思います。

さて、今日紹介したいと思った本は、今お話しした駅弁の本ではなく、「理科の先生のメガネ」という本です。著者は、和歌山県の中学校の理科の先生で、中学生や高校生に読んでほしいと思って書いたそうです。副題に「～かけてみると世界が変わる～」とあるように、ものの見方や考え方について理科の先生ならではの視点で書かれています。

理科の授業で大切な要素として、「気付く」「観る」「考える」「試行する」「表現する」という5つを挙げ、それぞれについて書いています。

第1章「気付く」の冒頭部分に次のようにあります。

いつもの通学路や通勤路でちょっと寄り道をする
と、こんなところに公園があったんだとかあんなと
ころに新しいお店ができていたんだと気付くことがあり
ます。気付くとは「発見」です。身近なことなのに意
外と知らないことは結構あります。注意深く見たり、
いつもと違うことをしたりしないと気付けません。気付きの感度を高めていくことで見え
るものが変わります。気付くことでその後の行動が変わります。生きていくために必要な
力はいろいろありますが、最も重要なのは「気付く力」です。

そして、本編の中では、「気付く」とは、違いを感知すること。いつもと違う、周りの様子と比べて違うと思う心のはたらきだとしています。

初めての場所に旅行するときは、下調べをした方が楽しめる。その地の地形や歴史、生息している生物等、事前に調べていたことにより、気付くことができるのです。

観察や実験など、じっくりとものごとを観る機会の多い「理科」の先生ならではの視点で

5月のおもな予定

11	月	全校朝礼
12	火	専門委員会 45×
13	水	避難訓練 45×
		学校運営協議会
14	木	内科検診(1年・2B)
		生徒協議会 45×
15	金	学び舎あいさつデー
		歯科検診(1年・2B)
		45×
18	月	生徒会朝礼 ★45×
19	火	腎臓検診二次 ★45×
21	木	3年 修学旅行始
		1・2年 5時間授業
		★45×
22	金	3年 修学旅行
		1・2年 5時間授業
		★45×
23	土	3年 修学旅行終
25	月	3年 振替休業日
		★45×
27	水	体育祭予行 職員連絡会
29	金	体育祭準備 ★45×
		英検
30	土	体育祭
31	日	体育祭 予備日

書かれていて、「なるほど」と感じ、勉強になりました。

3年生は来週には修学旅行で京都奈良へいきます。すでに事前学習で訪問先について下調べを行っています。きっと、現地で多く「気づき」があることと思います。学びを深めてください。1年生は河口湖移動教室の事前学習が始まると思います。仲間と共に事前の下調べを行い、実際に一緒に現地へ行き、多くのことに気付く。貴重な経験であり、良い学びになると思います。

皆さん、ちょっと「理科の先生のメガネ」をかけてみませんか。

(5/11 全校朝礼講話より)

レジリエンス教育

奥沢中学校では特色ある学校づくり推進事業の一環で「よりより生き方を求めて」というテーマのもと、折に触れて各教科等でゲストティーチャーをお招きしています。

1年生は入学間もない4月に「レジリエンス教育」としてレクチャーを受けます。日本ポジティブ協会の「レジリエンストレーナー」をお招きして活動いたしました。レジリエンスとは失敗や困難などによって落ち込んでしまったとき、心を回復させる力のことです。誰しもが日々、物事の遂行に壁を感じるこ



とや失敗をしてしまったなど思うことがあるのではないのでしょうか。そんなときにどんな気持ちで「事に向き合うか・・・」同じ事柄でも見方や思い方によって少し前向きになれる・・・そうすると物事が好転して考えられる・・・しなやかな心で毎日を過ごすことができたら素敵です。

今年も1年生はいくつかのレクチャーで実際に「言葉掛け」などを体験しながら、2時間学習に取り組みました。皆さんの気持ちが前向きになり、このことを忘れず、これからを過ごしてくれるとよいなと思います。



体育祭に向けて

新緑の季節、今年も体育祭に向けての取り組みが始まっています。体育の授業での競技における学び、クラスの団結を体験する学年練習、放課後には応援団、クラス旗作成・・・体育祭実行委員、応援団員、クラス旗作成担当を中心に生徒全員が主役となってそれぞれの分野で力を尽くしています。



写真はクラス旗作成の様子です。原案作り、下描き、彩色と作成担当者は連日コツコツと作業を進めていきます。赤団・青団それぞれのクラス思いを旗に乗せてクラス旗が仕上げられていきます。体育祭当日青空の下、たなびくクラス旗がとても楽しみです。

